

## 千葉県婦性会理事長就任御挨拶

千葉県婦性会 理事長

小畑 哲夫



この度、千葉県婦性会の理事会において理事長に就任いたしました。我が国の更生保護制度が大きな変革期を迎えているこの時代に、伝統ある千葉県婦性会の理事長の職に就きその責任の重さを痛感しております。

さて、現在、我が国は、「世界一安全な国、日本」の実現を目指して、「再犯防止推進計画」に従い、官民が一体となって再犯防止のための各種施策を推進しているところです。同計画の中で、更生保護施設は、一時的な居場所の提供だけでなく、犯罪をした者等の処遇の専門施設として「誰一人取り残さない」「安全で安心な社会」の実現に真に貢献できる中核的な存在として期待されております。法務省は、具体的な施策として更生保護施設が「受入機能強化」、「処遇機能の強化」そして「地域の更生保護活動の拠点」となって活躍することを打ち出しています。



千葉県婦性会の百二十年余の歴史を紐どきますと、本会の存亡に関わる幾多の困難に立ちまだけりました。先覚者は被保護者に対して仏教の教えである「一切衆生・悉有仏性」（全ての人間は本性の善なる心を信じるが故に更生保護の道が開かれる。）や「婦性」（人は本来仏性を宿していることから、過ちを犯した人といえども善良な心、仏に帰る。仏に帰って欲しいとの思い）、正に「更生保護の精神」とも言うべき厚い思いに支えられ、その困難を乗り越えてまいりました。

今後、千葉県婦性会が再犯防止に貢献できる存在として、地域の期待に応え、将来にわたって更に充実発展するためには、それぞれの時代の課題の解決に向けて真摯に取り組むことが肝要ですが、常に心がけたいのは先覚者から引き継がれてきた偉業と「更生保護の精神」を将来に繋ぐことも我々の責務と信じております。

おわりに、たくさんの方の緑を大切にし、より一層地域社会にとってなくてはならない存在になるよう、微力ながら一意専心、期業の発展に邁進する所存でございます。前任者同様、今後とも更なるご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## 会長就任御挨拶

千葉県婦性会 会長

岸田 照泰



このたび更生保護法人千葉県婦性会会長にご推戴いただき拝命いたしました。

平素は、当施設の運営に当たり千葉保護観察所のご指導と地域住民皆様のご理解のもと、千葉県保護司会、千葉県更生保護女性会、BBS会等、多くの方々の献身的なご奉仕とご支援を賜っておりますこと、深く敬意と謝意を表す次第であります。

時恰も本年は、聖徳太子一四〇〇年御遠忌に正當いたします。聖徳太子は、仏教宣布に努められるとともに、施薬院や福田院を設置し、貧窮病者、孤児等多くの人びとの救済に尽力されました。

正にこれらの事業は、我が国の社会福祉事業の創始とも謂われております。当施設は、先人の貴い志を旨に地域に開かれた更生保護施設として長い歴史を育んでまいりました。

今後とも多くの方々のご理解を得て事業の充実発展に努めて参る所存でありますので、皆さま方には、変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。